

「福岡・博多鳥瞰図」(檜垣文庫)

第63回 九州大学附属図書館貴重文物展示

歴史の玉手箱

―檜垣文庫から広がる世界―

令和9年1月19日 [火] – 2月4日 [木]

平日 9:00 – 21:00　土日祝日 10:00 - 18:00

九州大学中央図書館 3Fエントランスホール

観覧無料

電子展示同時公開

https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/exhibition/higaki2026

【関連講演会】

対面・オンライン

1/19(火)

https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/form/202701seminar

◆主催 九州大学附属図書館　◆共催 九州大学附属図書館付設記録資料館

※本企画は公益財団法人上廣倫理財団の研究助成による「檜垣文庫における絵図・地図類の歴史資源化プロジェクト」の成果公開の一環として実施します

九州大学附属図書館
Kyushu University Library

〒819-0395 福岡市西区元岡744

お問合せ / 利用者サービス課サービス企画係
Email：touservice@jimu.kyushu-u.ac.jp
TEL：092-802-2480

第63回 九州大学附属図書館貴重文物展示

歴史の玉手箱 ―檜垣文庫から広がる世界―

九州大学旧教養部にて長きにわたり教鞭をとり、国史学を担当した檜垣元吉（ひがき・もとよし／もときち、1906～1988）教授は、九州内外の各地から古文書・古記録や絵図など多彩な文物を収集し、日本でも有数のコレクション資料群を形成しました。檜垣教授が集めた資料の先にはどのような世界が広がっているのでしょうか。

本展示会では、江戸時代の福岡を中心に、記録資料館に伝わる「檜垣文庫」の一端を紹介します。初公開の絵図資料のほか、博多山笠図、黒田長政の掟、伊岐流鎗術、福岡城とその図書館など、様々な切り口から歴史を語る30点の資料とともに、檜垣教授の著作もお楽しみください。

（背景:「筑前博多福岡海辺遠望図」）

檜垣文庫について

約３万点の古文書・古記録を中心に、和装本・書画・民具、２万冊超の雑誌・図書を備えたコレクションで、檜垣教授の没後に九州大学へ寄贈された。歴史的総合資料群として学内最大規模を誇るが、未整理資料もまだ多く、現在、絵図の調査研究プロジェクトを進行中。



檜垣 元吉



「博多山笠図（下絵）」



黒田一成父子の起請文血判



黒田重政筆「旭松図」

関連講演会（対面・オンライン同時開催）

第58回貴重文物講習会として、本展示会に関連した講演会を開催します。ぜひご参加ください。

【開催日時】

令和9年1月19日（火）14:00-16:00

【講演者】

越坂裕太「檜垣文庫のススメ」
（附属図書館付設記録資料館　古文書・古記録部門）

梶嶋政司「黒田長政の芥屋浦「掟」（高札拓本）について」
（附属図書館付設記録資料館　九州文化史資料部門）

【申込方法】

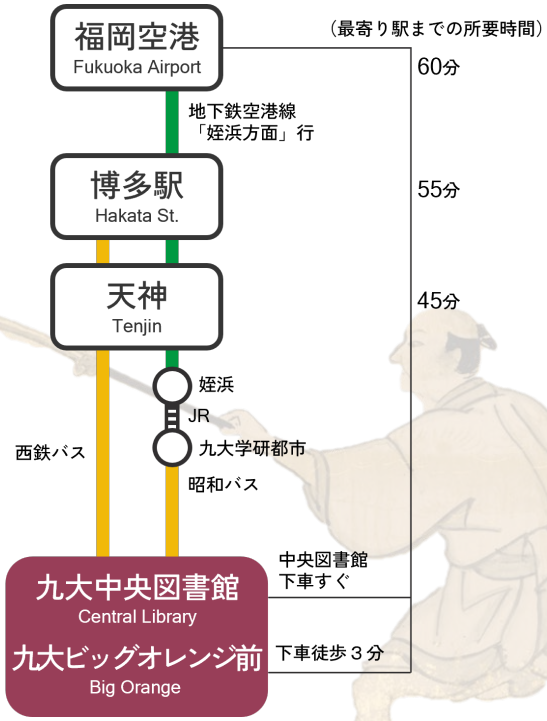
ウェブサイトよりお申し込みください
https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/form/202701seminar

※当日参加も可能ですが、できるだけ事前にお申込みください

会場への交通アクセス



九州大学 伊都キャンパス
（〒819-0395 福岡市西区元岡744 イーストゾーン）



※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※お車でお越しの方は、守衛所にて図書館イベントにいらした旨、お伝えください。

（背景: 伊岐流鎗術伝書より）